

想いを新たに 成人式

1月11日、新成人を祝う式典が総合福祉センターで開催され、父母や来賓の方々が見守る中、真新しい振り袖やスーツに身をつつみ、社会人としての想いを新たにした26名の新成人が出席し、和やかに成人式が行われました。

式典では、国歌斉唱と町民憲章の朗読に続き、渡邊教育委員長が式辞を述べたあと、池部町長から「夢を持ち続け、一步一步努力されることを望みます。」、新田町議会議長からは「身体のみならず精神的にも成熟することが求められます。しっかりと人生を歩むこと

を望みます。」とお祝いと激励のこトばが贈られました。

このあと新成人に対し記念品が贈られ、新成人を代表して安西圭史くん(幾寅)と山而麻美さん(同)が「私達の成長を温かく見守り、育くまれた両親をはじめ、多くの人に感謝します。自由と平等の権利のもとに、その義務と責任を果たします。」と力強く誓いのこトばを述べました。

また、村上幸宏くん(落合)と高橋かおりさん(幾寅)が交通安全の誓いを、小柴壘くん(幾寅)が謝辞を述べ、新成人の皆さんは



△ 誓いのこトば：山而麻美さん・安西圭史くん



△ 交通安全の誓い：高橋かおりさん・村上幸宏くん



△ 謝辞：小柴 壘くん



△ お笑いトークショー「ラフ→チケット」。

社会人としての決意を新たにしていきました。

式典終了後、アトラクションとして、漫才コンビ「ラフ→チケット」による、「お笑いトークショー」が行われ、新成人の皆さんは緊張から開放されて楽しんでいました。

おめでとう 新成人

